

## 序

広島県地域保健対策協議会は、県内における保健・医療・福祉に関する事項を総合的に調査、研究、協議し、もって県民の健康の保持・増進と福祉の充実に寄与することを目的として昭和44年に設立されました。その間多くの提言を行政等の関係機関に対し発信し、多大の成果を挙げており、発足以来37年目を迎え、ますますその重要性が増してきております。

全国的な医師不足、新型インフルエンザの脅威、あるいは世界各地で発生している大規模災害や、テロ事件等わが国の保健・医療を取り巻く環境は厳しさを増しており、これら状況に的確に対応し、「健康で、幸せな一生をこの地で過ごしたい」と願う広島県民の期待に応えるためにも今まで以上に県地对協は活発な活動を行っていく必要があると考えます。

このため、本年度は保健医療基本問題検討委員会において僻地等の医師確保対策や、医療機関の集約化や重点化について検討し、県等関係機関に提言してまいりました。

一方、アスベストによる健康被害や、新型インフルエンザの脅威に対応するため専門医を養成するための研修会や講習会の実施、更にはノロウイルス等の集団院内感染対策として相談体制のあり方について検討してまいりました。

また、大規模集団災害への適切な対応や、県内の救急医療情報ネットワークの充実を図るため集団医療救護訓練の実施や、それに基づく災害マニュアルの検証と改定、救急ネットのリニューアルに向けた検討も行いました。

その他、在宅ケアや緩和ケアの推進、子育て環境整備に関する支援策、がん検診等の生活習慣病対策等についても協議・検討を行っております。

このように県地对協では、それぞれの専門家が分野を超えて一致協力して問題解決にあたる場として活発な活動を行ってきており、その果たすべき役割は今後ますます大きくなっていくと痛感いたしております。

今後とも健康と安全を守るために、皆様方のご支援ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年11月

広島県地域保健対策協議会

会 長 確 井 静 照

# 目 次

序	碓井 静照	i
平成 17 年度広島県地域保健対策協議会組織図		1
保健医療基本問題検討委員会		
保健医療基本問題検討委員会報告書		3
WG-1. 医師不足実態調査結果		4
WG-2. 大学と県が一体となった医師確保システムの構築		12
WG-3. 医療機関の役割分担と重点化、連携		19
救急医療・災害医療体制専門委員会		
救急医療・災害医療体制専門委員会活動報告		33
救急・災害医療情報検討部会		
救急・広域災害時の活動評価機能を盛り込んだ次世代救急支援情報システムの企画評価		39
地域ケア促進専門委員会		
地域包括支援センターと地域包括ケアシステム		
——ケアマネジメントによる地域ケアの再編で機能する地域へ——		45
訪問看護推進部会		
病院・診療所における訪問看護の実態・ニーズについて		55
緩和ケア推進専門委員会		
緩和ケア推進専門委員会事業報告書		65
子育て環境整備専門委員会		
子育て環境整備専門委員会報告書		69
小児に対する安全で効率的な予防接種システム検討部会		77
小児救急医療体制検討特別委員会		
広島県内のより良い小児医療提供体制の構築に向けて		93
発達障害者支援特別委員会		
発達障害者支援特別委員会報告書		115
乳幼児聴覚障害対策特別委員会		
乳幼児聴覚障害対策特別委員会報告書		127
アトピー性皮膚炎対策特別委員会		
アトピー性皮膚炎に対するシャワー浴の効果に関する調査		
——予備調査結果報告——		139
がん診療専門委員会		
がん診療連携拠点病院の申請に向けて		145
検診精度管理部会		
調査研究報告書		179
健康食品の正しい知識の普及に関する特別委員会		
広島県民の健康食品に関する意識調査		191
メンタルヘルスケア対策特別委員会		
職場のメンタルヘルスケアの推進（第 4 報）		
——地域自殺予防対策への展開——		203
生活習慣病予防専門委員会		
生活習慣病対策専門委員会の報告書について		209
糖尿病予防対策部会		
糖尿病予防対策部会報告		211
慢性肝疾患の疫学専門委員会		
献血を契機に見出された HCV キャリアの肝病態とその経年的推移		215
感染症対策特別委員会		
広島県下における肺炎球菌およびインフルエンザ菌の耐性状況調査報告書		221
臓器移植体制専門委員会		
臓器移植体制専門委員会調査研究報告書		231
あ と が き		233